

## (2) 平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

平成28年の発酵乳・乳酸菌飲料市場は、国民の健康志向に支えられ順調に拡大した。一方、健康食品全般を対象とした表示の適正化の要求が高まり、行政庁による指導が強化された。また、衛生面においては、すべての食品事業施設を対象にしたHACCP衛生管理の制度化の方向性が示されるなど業界を取り巻く環境は大きく変化した。

これらの状況の下、本協議会は、① 現行公正競争規約・規則に基づく表示の適正化に関する事業 ② 虚偽誇大等表示の防止に関する行政施策の周知徹底 ③ 新しい表示基準に沿った公正競争規約・規則の作成 を重点課題として取り組んだ。

### 1. 公正競争規約の変更

当協議会表示検討部会は、はっ酵乳、乳酸菌飲料公正競争規約・規則を平成27年4月施行の新しい表示基準に沿った内容とした変更案を作成し、消費者庁に提出した。

また、同表示検討部会は、規約・規則の解説書及びQ&Aの編集作業を行った。

### 2. 新しい表示基準の普及・定着及び虚偽誇大等表示の防止に関する啓発

平成27年度に施行された新しい表示基準への早期の移行、及び平成28年6月に改正された虚偽誇大表示等の防止に関する行政通知の周知徹底を目的とした食品表示セミナーを開催した。（協会との共催）

#### (1) 演題

ア 新しい食品表示制度について

－丸子直人 消費者庁表示企画課課長補佐

イ 食品表示規制の執行等について

－田中誠 消費者庁表示対策課食品表示調査官

#### (2) 開催日/場所/参加者数

平成28年9月21日/グランドヒル市ヶ谷/89名

### 3. 表示の適正化

発酵乳・乳酸菌飲料の表示の適正化を図ることを目的とした「試買検査会」を消費者代表5名及び公正取引協議会連合会代表を招請し、11月30日、ホテルグランドヒル市ヶ谷にて開催した。

(1) 検査サンプル

全国7ブロックで購入した230サンプルのうち昨年との重複分を除く125サンプル（発酵乳100サンプル、乳酸菌飲料25サンプル）

(2) 検査結果

規約に定める表示事項20項目について検査した結果、17サンプル（13社）に不適切な表示が報告された。

(3) 規約不適合表示商品への対応

不適合表示が発見された商品の製造者に対して、電話で内容を伝えるとともに、文書で改善を勧めた。

4. 表示に関する相談及び指導

(1) 日常的に寄せられる、会員、マスコミ、行政等からの問い合わせに積極的に対応した。

\* 問合せ件数：会員137件、非会員29件、その他15件

(2) 行政から指摘された公正競争規約違反の被疑事件に関し、関係者に対して事実関係の調査及び改善の指導を行った。また、類似事件の発生防止のため、当該情報を全国の会員に提供するとともに注意を喚起した。

5. 消費者庁及び公正取引協議会連合会・関連協議会との連携

(1) 消費者庁

「乳酸菌ニュース」への寄稿、及び食品表示セミナーでの担当官による講演等会員への行政施策の周知を図った。

また、日常的に公正競争規約の変更に関する協議、及び虚偽誇大表示の規制について意見を交換した。

(2) (一社)全国公正取引協議会連合会及び関係公正取引協議会

連合会が主催する行政説明会、意見交換会等に参加し、他の食品関連協議会の活動状況についての情報を収集した。また、意見交換会を通じて、消費者庁に対して2点要望事項を提出した。

① 規約違反を繰り返すアウトサイダーに対する指導の強化

② 協議会の組織及び運営に関する規則の変更手続きの簡略化

## 6. 協議会活動の広報

管理職を対象とした食品表示セミナー、実務担当者を対象とした表示研修会、試買検査会など協議会の事業計画を業界各紙に事前通報するとともに、非会員にこれらの事業への参加を呼びかけ、また協議会への加入を勧めた。

## 7. 会員動向

平成28年は、萩原乳業（株）の入会、また北海道保証牛乳（株）の退会があった。これにより、平成28年末の会員数は、昨年と同じく54社となった。

以 上